健 康 知

運動習慣をつけよう!

きます。 がん、ロコモ※、うつ、認知症な どになるリスクを下げることがで 普段から元気に身体を動かすこ 糖尿病、心臓病、 脳卒中、

身体を動かしてみませんか? 例えば、今より10分多く、毎日

※□ ローム」とは? コモ=「ロコモティブシンド

となる危険性が高い状態を指して た生活ができなくなり介護が必要 骨折しやすくなることで、自立し バランス能力の低下によって転倒・ 骨や関節の病気、筋力の低下、

◆健康のための一歩を踏み出そう

1 気づく!

みましょう。 ご自身の生活や環境を振り返って が「いつなのか?」「どこなのか?」 の回りにたくさんあります。それ 身体を動かす機会や環境は、身

2 始める!

今より少しでも長く、少しでも

めましょう。 の第1歩です。 元気に身体を動かすことが健康へ プラス10分から始

③達成する!

は、 身体を動かすことです。高齢の方 れらを通じて、 しましょう。 目標は、 1日合計40分が目標です。こ 1日合計60分、元気に 体力アップを目指

18 64 歳

1日8000歩が目安です。

(65歳以上)

1日合計40分は動きましょう。 じっとしている時間を減らして、

4 つながる!

します。 に行うと、 ラス10分を共有しましょう。一緒 1人でも多くの家族や仲間とプ 楽しさや喜びが一層増

◆こうすればプラス 10分

地域で

- 家の近くに、 車レーンはありませんか? やサイクリングを楽しめる自転 散歩に適した歩道
- ●地域のスポーツイベントに積極 家の近くの公園や運動施設を見 利用しましょう。

ウィンドウショッピングなどに 的に参加しましょう。 出かけて、楽しみながら身体を

動かしましょう。

【職場で】

- 自転車や徒歩で通勤してみませ んか?
- 職場環境を見直しましょう。身 体を動かしやすい環境ですか?

健診や保健指導をきっかけに、 身体を動かしましょう。

人々と

- 休日には、家族や友人と外出を 楽しんでみては?
- 電話やメールだけでなく、顔を 心がけると自然に身体も動きま 合わせたコミュニケーションを

◆安全のために

注意が必要です。 思わぬ事故やけがにつながるので、 誤ったやり方で身体を動かすと

- 身体を動かす時間は少しずつ増 やしていく。
- 体調が悪い時は無理をしない。
- どの専門家に相談を。 病気や痛みのある時は、 医師な

クロ体操に比べ、筋力・柔軟性 イズです。 の効果がより期待できるエクスサ 向上や、代謝率アップ、脂肪燃焼 協力のもと作成されました。ロコ き続き、町内の健康運動指導士の となりました。ロコクロ体操に引 コクロエクササイズ」が放送開始 9月からケーブルテレビで「

を動かすことができます。 スタイムなど、少しの時間で身体 前、家事の合間に、夜のリラック 行うことができます。仕事に行く のライフスタイルに合った時間に 是非、毎日の運動習慣をつける 1日4回の放送ですので、 自分

ためにご覧ください。

○お問い合わせ

本庁 健康福祉課 保健衛生係

佐賀支所 地域住民課 保健センター ☎55-7373(直通 ☎43-2836(直 通

